

耶馬溪「日本新三景」選定100周年記念式典について

中津市では、耶馬溪日本新三景選定100周年を契機に100年先も耶馬溪が多くの人々から愛される場所であり続け、さらには山国川で結ばれた一体的な観光振興のため、記念事業を企画していきます。このため、平成28年1月27日に耶馬溪観光に深く携わる地元関係者を中心に実行委員会組織を立ち上げ準備して参りました。

記念事業の第一弾として開催する「耶馬溪「日本新三景」選定100周年記念式典」について、詳細が決定しましたので、以下の通りお知らせします。

1. 日時 平成28年4月23日（土）午前10時～12時（開場 9：30）
2. 場所 本耶馬溪公民館（中津市本耶馬溪町曾木1800番地）
3. 主催 中津市、耶馬溪「日本新三景」選定100周年記念事業実行委員会
4. 趣旨
 - 他の日本新三景選定地（静岡市、七飯町）を含めたご来場の皆様とともに選定を祝い、交流を深めます。
 - 基調講演やパネルディスカッションを通じて、各地における観光振興の取り組みを理解するとともに、観光地耶馬溪「復活」に向けてこれからの取り組むべき課題について、ご来場の皆様とともに再認識いたします。
5. 内容（予定）
 - 挨拶 中津市長 奥塚正典
 - 祝辞 ・中津市議会議長 古江信一
・三保の松原 静岡市長（代理）観光交流文化局長 木村精次
・大沼公園 七飯大沼国際観光コンベンション協会理事 藤田恭吾
 - 講話 ・実業之日本社代表取締役社長 岩野裕一氏
「日本新三景」について
 - 基調講演 ・九州観光推進機構 専務理事 高橋 誠
「九州の観光戦略について～耶馬溪でできること～」

■パネルディスカッション

(パネリスト)

- ・鶴田浩一郎 NPO 法人ハットウ・オンパク代表理事、
ホテルニューツルタ社長
- ・高橋 誠 一般社団法人九州観光推進機構 専務理事
- ・吉武 隆善 本耶馬溪町在住、弘法寺住職、競秀峰探勝会事務局
- ・奥塚 正典 中津市長

(コーディネーター)

- ・相良亜寿香 フリーアナウンサー

(主なテーマ)

- ① 耶馬溪の魅力と現状の課題
- ② 耶馬溪の復活（復活に向けて何をすべきか）
- ③ インバウンド（外国人観光客増加に向けて何をすべきか）など

※参集予定者 180名

閉会后、会場ロビーにて中津しもげ商工会女性部による舞踊「耶馬溪ばやし」披露

「日本新三景」中津市 耶馬溪



北海道亀田郡七飯町 大沼公園



静岡県静岡市 三保の松原



【同日開催】

耶馬溪「日本新三景」選定100周年記念100人探勝登山会

- 13:00から受付、13:30開始
- 競秀峰探勝道を健脚な方向け～初心者向けに3コース設定
- 参加料：大人500円 子ども（小学生以下）無料
- 主催：実行委員会（実施主体：地元 登山会）
- 参加申し込み・問合せ先：中津耶馬溪観光協会

耶馬溪日本新三景選定100周年記念式典実行委員会名簿

職名	氏名	備考
中津商工会議所 観光委員長	渡邊 直二	副委員長
中津しもげ商工会 観光部会長	古園 智大	副委員長
NPO法人中津文化協会 副理事長	冨永 茉莉	
武蔵屋総本店・中津青年会議所 副理事長	一木 武志	
中津サイクリング協会	宮内 政臣	
(株)中津旅行センター	木村 通	
中津しもげ商工会本耶馬溪支所青年部長	遠入 伸太郎	
弘法寺住職	吉武 隆善	
レストインろくめいかん	相良 淳司	
手打ちそば筍・スマイル代表	竹本 和也	
フリーアナウンサー	角谷 朋美	
工房のむら	野村 毅	
梶原養豚場	梶原 美由紀	
大分県北部振興局地域振興部長	八坂 悦朗	
中津市副市長	稲田 亮	委員長
三光支所長	久保 岳士	
本耶馬溪支所長	粉 第五郎	
耶馬溪支所長	泉 清彦	
山国支所長	山本 孝明	
商工観光部長	直田 孝	
観光推進課長	濱田 光国	事務局
中津耶馬溪観光協会課長	船方 祐司	事務局
耶馬溪観光室長	友松尚美	事務局